

# 患者QAの“質の向上”と“効率化”

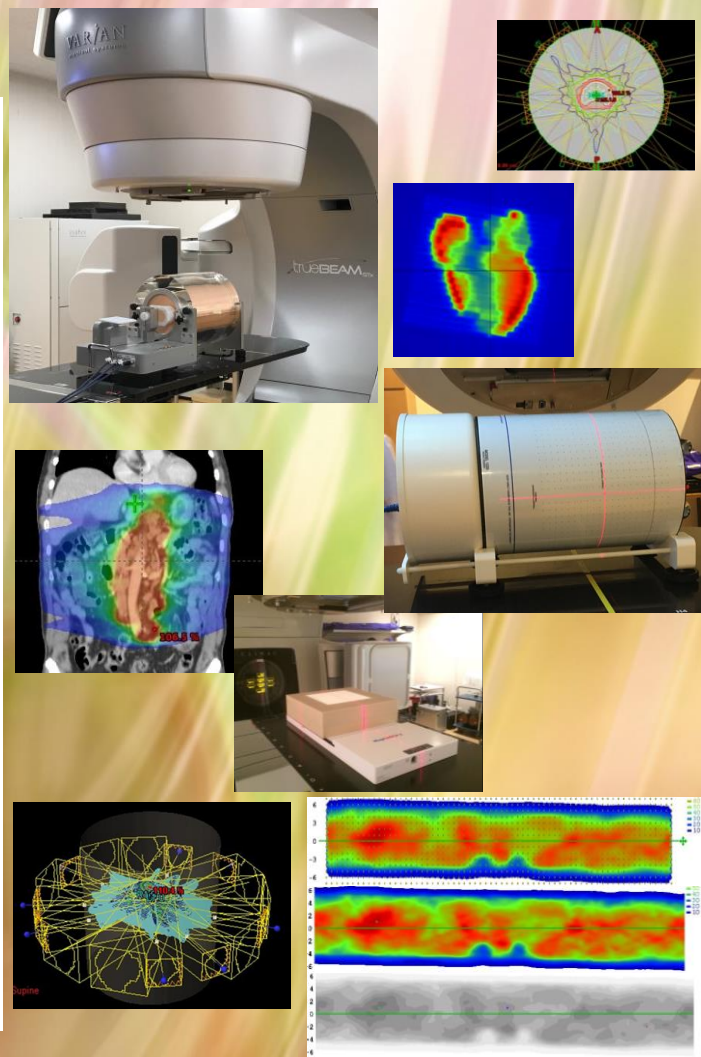
主催：東北大学大学院医学系研究科医学物理士養成コース  
共催：東北次世代がんプロ養成プラン・日本医学物理士会・東北医学物理研究会

令和3年 **10月16日(土)** 12:25~17:40 **web開催**

## Program

時刻	内容	講師
12:25-12:30	セミナーの説明	
12:30-14:00	<b>第一部 (患者QAの基礎)</b> 患者QAはどうやってるか知ってますか？  ・患者QAに使われる測定器 ・患者QAの解析方法 (パス率など) ・本邦におけるアンケート調査	座長 東北大学 土橋 卓 先生  山梨大学 齋藤 正英 先生 山形大学 金井 貴幸 先生 関西医科大学 姉帯 優介 先生
14:00-15:30	<b>第二部 (患者QAの実際)</b> 実際の患者QAをルーチンでどうやってますか？  千葉県がんセンターの例 大阪国際がんセンターの例 国立がん研究センターの例 (On-line ART)	座長 福島県立医科大学 加藤貴弘 先生  宮阪 遼平 先生 五十野 優 先生 岡本 裕之 先生
15:30-15:40	休憩	
15:40-17:40	<b>第三部 (AI・機械学習による新たな手法)</b> どうやって質の向上・効率化を目指していますか？  <b>質の向上</b> ・Radiomicsによるエラー解析 ・深層学習によるエラー解析 <b>効率化</b> ・機械学習による患者QA結果予測 ・深層学習による患者QA結果予測	座長 東北大学 角谷 倫之 先生  新潟大学医歯学総合病院 坂井 まどか 先生 大船中央病院 木村 祐利 先生  京都大学 平島 英明 先生 東北大学 角谷 倫之 先生

※東北大学大学院医学系研究科医学履修課程アドバンスド講義科目「がんプロ合同セミナー」の講義を兼ねています。



### セミナー対象者

放射線治療関係者 (医学物理士、医学物理学研究者、医師、放射線技師、メーカ、大学院生・学部生等)

### 参加申し込み

右記URLにアクセスし、「チケットを申し込む」ボタンをクリックします。 <https://medical-physics-r3.peatix.com>  
必要事項をご登録の上、参加費をお支払いください。  
その際、決済サービス「Peatix」のアカウントをまだお持ちでない方は新規登録をお願いします。



※URLからの申し込みが難しい方へ 名前、所属、職種、住所 (所属先住所でも可)、E-mailを記入の上 [tohoku.mp@gmail.com](mailto:tohoku.mp@gmail.com) (東北大学医学物理セミナー事務局)宛にE-mailで参加申し込みを行なってください。それから、参加申込確認メールに記載されている振込み先に参加費をお振込みください。振込が確認されましたら、参加申込完了メールをお送り致します。

### 締切日

参加申込み、参加費振込ともに**10月3日(日)**  
 ・ただし、先着順ですので定員となり次第、募集は終了とさせていただきます。  
 ・一旦納入した参加費は返還できませんのでご注意ください。

### 参加費

**3,000円** (冊子の郵送を含む)

### 取得単位

・医学物理士認定機構のカテゴリー II コードF1/F2 (認定医学物理教育コースが主催し、かつ機構が認定した講習会) の単位  
 ・放射線治療品質管理機構のカテゴリー2の1単位